

議会だより

主な内容

- 12月定例会…………… 2
- 予算特別委員会…… 3・4
- 一般質問…………… 5～8
- 常任委員会審査報告… 8・9
- 委員会視察報告………… 10
- 亶広・亶病議会報告…… 11
- 議会報研修会…………… 11
- 行政視察報告・編集後記… 12

No.108 平成20年12月定例会 1月16日発行

議会ホームページアドレス <http://www.city.nanyo.yamagata.jp/webs/gikai/>

謹賀新年



Jリーグ誕生1年前の1992年に産声をあげて早17年目のレッドライオンズです。今年モンテディオ山形がJ1。盛り上げるぞ！

冬期間は室内でフットサル。サッカーに負けないくらい熱くプレー中。楽しんで勝つなんて甘い！？でも、楽しくなければ長続きしません。目の前の勝ちにこだわらず、長～い目で見ています。



元気にがんばる子どもたち(11) レッドライオンズ



新年のごあいさつ

南陽市議会議長

伊藤 俊 美

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、平成21年の初春をお健やかに迎えられましたことをお慶び申し上げます。昨年3月の市議会選挙では、新人6名を含む19名が当選し、新たな議会の出発した年となりました。

昨年中は、市民の皆様方のご理解とご協力によりまして、各議員が自己の良識と信念に基づき、議会活動に精励し、市政の発展に全力を尽くすことができましたことについて、心から感謝申し上げます。

さて、世界的な経済不況は、わが国にも大きな影響を与え、賃金カット、失業・就職難、消費の低迷等、かつてない急激な経済の停滞をもたらしています。これまでの少子高齢化や環境問題を含め、長期化する経済不況は、市民生活の根底に関わる社会保障制度へも極めて大きな影響を及ぼし、さらなる生活の不安定をもたらしています。

一方、本市においては、三位一体改革により、行財政運営はこれまでも増して一段と厳しい状況にあり、その健全化が最優先であり、また市民生活に直結した道路や環境整備の推進をはじめ、農業・商業や観光の振興、少子・長寿社会に対応した施策の展開、教育問題や環境問題そして災害の危機管理等、取り組むべき多くの課題を抱えています。

議会といたしましても、議員の責務と役割を深く認識し、意欲的な議会活動を通じて、これからの時代にふさわしい、地方自治の確立に全力で取り組んでいきたいと存じますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今年一年が南陽市そして市民皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

12月定例会

12月定例会は5日から19日までの15日間の会期で開かれ、提出された議案は、同意案1件、条例案・その他10件、補正予算案5件の計16件で、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般質問は7議員が行い市当局の考えを質しました。

▲同意▼

○南陽市赤湯財産区管理委員の選任について

任期満了に伴う選任

再任1名

新任1名

丸森 英一(再) 赤湯 九八八

曾根原 力(新) 柗塚一八六五

▲条例・その他▼

○南陽市屋内体育施設設置及び管理に関する条例の設定について

○南陽市民プール設置及び管理に関する条例の設定について

○南陽市都市公園条例の設定について

○南陽市総合公園設置及び管理に関する条例の設定について

○南陽市職員の勤務時間、休暇等

に関する条例の一部を改正する条例の制定について

○南陽市公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

○南陽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

○山形県市町村職員退職手当組合規約の一部変更について

○南陽市道路線の廃止について

○南陽市道路線の認定について

議員発議

○労働者派遣法の抜本的改正を求める意見書の提出について

第2回臨時会

11月21日、臨時会が開かれ、条例・その他1件が提案され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

○南陽市防災拠点施設整備工事請負契約の締結について

契約金額 2億2,732万5千円

完成期限 平成21年8月31日

契約相手方 三浦建設工業株

12月定例会 補正予算の概要

補正予算額 3,957万1千円

一般会計総額 123億4,295万2千円に

(単位：千円)

1) 財政調整基金積立金	17,169	主な補正項目	7) 生活保護適正実施推進事業	8,038
2) 藪田艶子まちづくり基金積立金	2,040		8) 中央花公園遊具等整備事業	▲53,659
3) 緊急原油高対策事業	6,778		9) 消防訓練塔立替工事	▲2,227
4) 重度心身障害者医療給付費	1,200		10) 小中学校燃料費	5,038
5) 国民健康保険特別会計繰出金 (事務費分)	15,621		11) 県中学校総合体育大会 選手派遣費補助金	1,879
6) 児童措置委託料	26,796		12) 市民体育館電気料	1,198

予算特別委員会による質疑

12月16日、予算特別委員会が開催され、景気浮揚対策や赤湯温泉旅館の温泉使用料等の問題について、質疑が交されました。なお、主な質疑内容については次のとおりです。

一般会計

◎雇用対策について

〈議員〉他の市町村や県でも緊急雇用対策本部を立ち上げているが、本市ではどのように考えているか。

〈市長〉本市においての雇用状況については、際立って大変だとか、正社員を解雇したという話は今のところ聞いていない。派遣社員の多くは、他の市町村から働きにきているものと思われる。派遣社員を半数近く採用している会社もあるようだが、市内には100名くらいの派遣社員が解雇されたと聞いている。今の段階で対策本部の立ち上げを考えていないが、今後の動向を見ながら、各課と相談し必要ならば検討していきたい。

らせていただいた。企業や個人を問わず貸渋りや貸はがしのないようお願ひしてきた。どの銀行も協力することであった。国の一次補正に関する貸し付け認定は12月15日現在で19件、約5億円になつてゐる。

〈議員〉県では500億円の補正予算を組むと報道されたが、本市の具体的対策はどうか。

〈市長〉報道はされたようだが、まだ国・県の対応がはつきりしない段階で市独自では難しい。本市は平成21・22年度に償還のピークを向かえ大変な状況であるが、市民生活を守るため対策には万全を期していきたい。

〈議員〉10月の企業動向調査は前年度と比べ悪くなっているが、担当課としてどう捉えているか。

〈商工観光課長〉確かに全ての面で悪くなっている。金融対策を重点的に考え、現在は企業誘致主幹

を中心に企業を回り、対策をして
いるところである。

◎福祉バスについて

〈議員〉福祉バスは、大変老朽化
しているが、どう考えているか。

〈市長〉確かに高速道路に対応で
きないほど老朽化している。安全
確保の面でも必要と考えており、
現在探している状態である。

〈議員〉安全面からも、早急に対
応していただきたい。

◎災害時の避難誘導について

〈議員〉市民の生命・財産を守る
のが一番と考えている。自然災害
に対する避難誘導（特に子供・お
年寄り・障がい者）はどうなっ
ているか。

〈危機管理室長〉自主防災の中で、
各公民館、地区長などと連携しな
がら、来年度に向けて検討を進め
ている。

◎ワクチン接種について

〈議員〉国の基準では、接種率95
%としているが、当市では13歳で
46.6%、18歳で53.3%と、他
の市町村と比べても低いがどう捉
えているか。

〈保健課長〉11月現在中学1年生

で1期62.1%、2期56.4%、3
期64.1%と低くなっているので、
集団接種を検討する必要があるの
ではないか。そのためには、保護
者の理解も必要と考えている。

〈議員〉他の市町村では100%の
ところもあるようなので、目標目
指してがんばってほしい。

◎緊急原油高対策について

〈議員〉具体的対策は。

〈福祉課長〉生活費にシフトして
いきたい。対象は市民税非課税世
帯で、生活保護世帯・65歳以上の
世帯・障害年金世帯・児童手当世
帯・福祉世帯で1,300世帯と考
えている。4人家族まで5,000
円、5人家族以上6,000円で、
銀行振り込みを考えている。

財産区特別会計

◎温泉使用料及び入湯税について
〈議員〉滞納額はどのようになっ
ているか。

〈企画財政課長〉温泉使用料の滞
納繰越額は19年度分で150万円
で、18年度分で10万8千円である。
温泉使用料は月20.9万円程であ
るが、今年度分は75%ぐらい収納
されている。5軒の旅館が滞納し
ている。

〈税務課長〉入湯税は、前年度よ
り15%減っているが、滞納額につ
いては増えている状況である。

〈議員〉滞納している旅館の対応
はどうしているのか。

〈企画財政課長〉1軒ずつ訪問し、
お願いしている。

〈議員〉温泉使用料を何年も払っ
ていないのに、なぜ止めないのか。
3カ月以上になれば止めるべきで
はないか。

〈市長〉旅館は一般と違い、お湯
がなければ商売にならない。難し
い問題だ。当事者とじっくり相談
したい。観光への影響も大きい。

〈企画財政課長〉お湯は旅館の生



赤湯温泉源泉

命線であるので、できるだけお湯
を止めるのは避けたい。

〈議員〉今の市長の答弁では、払
わなくてもいいように捉えてしま
う。旅館はますます甘えてしまっ
ていないか。

〈市長〉今、止めてしまったら今
まで滞納した分までとれなくなっ
てしまう。しっかりしたルールを
作り対応していきたい。

〈議員〉3月までに、今までの滞
納額を払ってもらわないと納得で
きない。約束してほしい。

〈企画財政課長〉猶予期間など、
止める際のしっかりしたルールを
作りたいたいと考えている。

市政に対する議員の 一般質問と答弁要旨



地域振興、環境問題、市町合併について市長の考えは

高橋 弘 議員

◎地上デジタル放送難視聴エリア対策は。

〈市長〉デジタル放送には、高画質、高音質、高機能などの放送サービスが期待される。平成23年7月までに施設改修を行わなければ、テレビを視聴出来なくなるため、市の重要、要望事業として国、県に要望している。ここ2年で国の共聴組合への補助事業が改正され、平成21年においても、見直しの検討がなされ、支援措置の拡充が図られている。共聴施設組合が円滑にデジタル化に移行出来るよう、国に強力に働きかける。

◎環境問題の対策は。

〈市長〉国としては「地球温暖化

対策の推進」に関する法律が公布

された。また県は「山形県地球温暖化防止アクションプログラム」を策定し県民への情報提供や環境教育を実施し、消費者、経済団体と連携し「県民運動」として推進している。市としては、ゴミの減量化の取り組みとして市内スーパー6店舗でレジ袋の有料化を進めている。また市報を通じ温室効果ガス削減について、具体的な取り組み内容を紹介している。平成23年度まで6%減を目指している。

◎病院枠組みの合併の推移は。

〈市長〉長井、南陽、川西、飯豊の病院組合枠組みも12月2日の4回目となる首長の意見交換会をもって、合併合意に至らなかった。今後は新合併特例法の期限内を目指し新たな枠組を模索したい。また今年度のいきいきトークで合併についての考えをお伝えしたが、具体的な合併の枠組を示せなかった。市民からの合併についての異論はなかったものと認識している。



南陽の未来を担う
子供達の安全を

川合 猛 議員

◎小学校耐震化診断の状況、今後どのように進めていくのか。

〈教育長〉耐震化計画に基づき優先度ランクの高い中川小学校校舎、宮内小学校校舎の一部と屋内運動場、沖郷小学校校舎の一部の建物を優先して第2次診断の取り組みを行っているところであり、平成21年3月には調査結果がまとまる予定になっている。それに基づき耐震補強か、或いは、改築で実施するのか検討していく。

◎児童生徒遠距離通学費補助金について、現在どの地区で何人の児童生徒が対象となっているのか。

〈教育長〉現在、南陽市児童・生徒遠距離通学費補助金の交付を受けている児童生徒は、小中学生を合わせて32人で、内訳は、小学生児童では、赤湯小学校5人、梨郷

小学校8人、中川小学校5人の合計18人で、中学生生徒では、赤湯中学校12人、梨郷中学校2人の合計14人となっている。

◎補助金の内容と交付の現状について。

〈教育長〉南陽市児童・生徒遠距離通学費補助金交付規程に基づき遠距離通学児童・生徒の保護者の負担軽減を図り、義務教育の円滑な運営に資するため、該当保護者に対して、児童生徒一人当たり、年額1万円の補助金を交付している。通学距離が片道4キロメートル以上の小学生児童と6キロメートル以上の中学生生徒及び松沢、金沢、上野、柵の沢、須刈田・土平・平野地区から通学している児童生徒が対象となっている。



中川小学校校舎



**ナラ枯れ被害の
拡大防止に向けて**
片平 志朗 議員

◎猛烈な勢いで県内全域に広がるナラ枯れは、山地の生態系に破壊的な影響を与えかねない非常事態である。森林保全運動も各地で展開されてきた昨今、それらの運動も無に帰する恐れがある。ナラ枯れの原因とその防止策は。

〈市長〉ナラ枯れは体長4〜5ミリの「カシノナガキクイムシ」が運ぶ「ナラ菌」が原因で発生するもので、ナラの木を伐らなくなつたことにより虫が繁殖しやすい老木が増えた事が、大きな要因であると言われている。この対策として、「くん蒸葉剤」の注入による駆除を実施しているが、山林の奥地や急斜面での作業が困難であることから、効果が上がっていないのが実情である。このような事から県森林研修センターにおいて、「合

成フェロモン」を用いた防除方法の開発が進められており、その効果に期待しているところだ。
◎農業の後継者の現状と食糧自給率向上に向けての行政としての対策は。

〈市長〉農業の担い手育成を推進しており、農村女性の育成を含めながら、「南陽市新しい農業者育成確保推進会議」並びに、「南陽市認定農業者協議会」を組織し、訪問活動や研修会等を行なっているところだ。また、自給率の向上についても、遊休農地の再利用に勤めているほか、水田転作を飼料用イネ栽培などに誘導し、担い手への農地集積と併せて、向上策を推進していきたいと考えている。



ナラ枯葉剤注入



**来年度の予算編成と
経済(景気)対策は**
佐藤 明 議員

◎アメリカ発の金融危機は、世界経済に大混乱を引き起こし、日本経済にも深刻な影響を与えている。こつう状況の中で南陽市でも

来年度の予算案を各課で検討していると思うが、予算編成の基本と、特に商工業・福祉と医療・子育てと教育・農業問題等の重要施策の考えは。

〈市長〉総務省の地方財政収支の試算では地方税は2.3%、地方交付税は3.9%減額とされ、厳しい状況が懸念されている。事業内容の再構築や事業の必要性についても見直しに取り組み、持続可能な財政運営を目指し予算編成の基本としたい。

重要事業は多数あるが、各施策の採択については、最小の経費で最大の効果をあげていきたい。特

に中学校再編統合並びに学校耐震化などの課題について力を入れて取り組む。

◎来年度の税収の見通しは。

〈市長〉経済情勢の急激な悪化により、市税全体の税収は、減収となる見込みだ。特に固定資産税が、三年ごとの評価替の年であることと、新築・増築家屋の減少により、大幅な減収となる見込みだ。

◎全体でどれくらいの減収か。

〈市長〉前年対比4.6%減で、約1億6,400万円となる。

◎市の雇用状況はどうか。

〈市長〉市内に所在する民間事業所300社の協力をえて調査を実施した。その結果、労働者総数5,297人のうち、正社員は3,990人で、全体の75.3%、派遣労働者は352人で6.6%、また失業者は572人と推定される。
◎労働者も、中小企業者も年末を迎え「年を越せるかどうか」不安が募っている。関係機関に対し不安のないように要望すべきでは。

〈市長〉年末に向けて各銀行や事業所をまわり要望して参りたい。



安全で安心な豊かで
活力のあるまちづくり

板垣致江子 議員

用状況は、また経済状況の厳しい母子世帯への学童保育料の軽減も必要なのは。

〈市長〉利用状況は赤湯乳幼児センター110人、宮内34人、学童は赤湯74人、沖郷58人、宮内43人など。学童保育料の軽減措置は現在行なっていない。近隣市町と比べ妥当な水準。ご理解を賜りたい。

◎乳幼児保育は定員をこえた状況で子供達も先生にも負担になり、預けたとも預けられず、厳しい生活をせまられている親もいる。赤湯学童も狭く厳しい状況で児童がストレスをかかえたり、いじめに発展する心配があるのでは、今後の対策は。

〈福祉課長〉赤湯学童は21年度分割を検討している。他の施設も申込状況を見ながら対策を検討してゆく。



乳幼児保育センターの子ども達



地域における子育て
支援について

吉田美枝 議員

◎市内の子育て中の保護者にアンケートを実施し、9-13世帯の方より頂いた回答に基づき、育児と仕事を両立させるために必要とされるニーズ、家庭での子育てに不安を感じ発せられるニーズ等、子育て支援の多様なニーズへの市としての対応と、ファミリー・サポート・センターの設置予定について。

〈市長〉子育て負担の軽減を図ることを基本に、未就学児童の医療費の無料化や助成金の給付、また私立保育園における延長保育や一時保育、病後児保育等も行っていい。ファミリー・サポート・センターは置賜地域でも二市三町に設置されているし、県においても全ての市への設置を進めていることから、どのような形が本市に望ま

れるか等を今後研究していきたい。
◎父子家庭への福祉軽減策の考えについて。

〈市長〉来年度改訂予定の「次世代育成支援対策推進行動計画」で、父子世帯の実情を調査、検討していく。

◎ハッピーママギフト事業の少子化対策としての効果は。出産祝一時金を支給するより、妊婦健診の充実を計る方が得策と思うが。

〈市長〉子育ての経済的支援としてスタートした事業で、一つの事業だけで効果を推し測ることは困難。妊婦健診については、前向きに検討したい。

◎子育て中の保護者に対する体育館の利用拡大についての考えは。

〈市長〉来年度から、親子が一緒に参加できるような各種教室の開催を検討していく。





本市の防火対策と、
学校給食について
白鳥 雅巳 議員

◎火災報知器の早期普及を推進するため、広報活動や啓発運動の取り組みについて。

〈市長〉火災報知器の共同購入が実施され、全世帯数の約23%の普及率となったところで、今後についても、一層の普及率の向上に努め、街頭でのリーフレット配布など、広報・啓発活動に取り組んでいく。

◎消防水利に関して、消火栓及び防火水槽の今後の設置計画は。

〈消防長〉各地区からの要望と、防災上設置が必要な箇所とを、消防力の整備指針との整合性を図りながら、年次計画により整備を進めている。

◎学校給食における食物アレルギー対応について。

〈教育長〉基本的には、配慮が必

要な児童生徒には、学校と保護者との間で十分な話し合いを行い、共通理解のもと、該当するアレルギー物質の除去や代替食または、弁当を持参していただくなどの対応をしている。

◎中学校再編に伴う教育施設へのAED（自動体外式除細動器）の設置やAED講習会へのスポーツ関連の保護者及び市民の積極的な参加への取り組みについて。

〈教育長〉教育施設には優先順位を考慮し、設置に努める。スポーツ指導者等の講習会については現在まで二回実施し、70名の方々の参加があり、今後も救命救急講習会を開催しながら市民の方々の参加拡大に一層の周知を図って参りたい。



住宅用火災報知器

常任委員会審査報告

総務常任委員会

◎南陽市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、公庫の予算及び決算に関する法律の一部改正に伴い、職員の採用時において、休暇日数の繰り超しが可能となっていた農林漁業金融公庫等が統合民営化により除外され、沖縄振興開発金融公庫のみが適用される事となったため、所要の改正を行なうもの。全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市公益法人等への職員派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律の一部改正に伴い所要の改正を行うもの。既存の公益法人が本来の目的から逸脱し、収益事業により利益を上げる法人が多くなった

ため、厳格に規定するもの。また、新制度への移行期間である5年間は、現行の「みなし公益法人」と新法による「公益法人」が並存するため、字句の表現を従来の「公益法人」から「公益的法人」と改正するものであり、委員からは、新公益法人の認定審査を行う「公益認定等委員会」の設置や、あかゆ双葉保育園への職員派遣に伴う人件費等についての質問がありましたが、当局の説明を了とし全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎山形県市町村職員退職手当組合同約の一部変更について

本案は、構成団体の月山水道企業団が鶴岡市上水道事業との統合により、本組合同約を一部変更するもの。審査の結果全員異議なく原案のとおり可決しました。

（委員長 田中 貞一）



文教厚生常任委員会

◎南陽市屋内体育施設設置及び管理に関する条例の設定について

本案は、南陽市赤湯市民体育館及び南陽市武道館について、指定管理者制度を導入するために、条例の全部を改正するものです。当局より施設の利用時間や維持管理について説明があり、全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市民プール設置及び管理に関する条例の設定について

本案は、南陽市民プール条例のすべての改正を行い、市民プールを現在の赤湯市民プール一箇所に再編統合するもので、あわせて指定管理者制度を導入するためのものであり、審査の中で委員より、導入にあたり設置者はあくまで市であるので、きちんと管理をしてもらいたいなどの意見が出されましたが、全員異議なく原案のとおり可決しました。

なお当局より、学校プールに移管されるプールについて、利用者団体から開放時間の要望があり、

できるだけ要望に沿う形で方策を検討していききたいとの報告がありました。

◎南陽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、健康保険法の施行令が改正されたことに伴い、出産一時金を改定するため条例を一部改正するもので、現在の35万円を38万円とし、増額した3万円については産科医療保障制度として、医療訴訟に備えるための保険に充当すると説明があり、全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎平成21年度山形県の私立学校関係予算の増額に関する意見書を求める請願について

本請願は、私学助成の抜本的改善と父母負担の軽減のための私立学校への助成措置のための意見書提出を県に対し求めるものであり、審査の中でもう少し内容を研究してみることがあるとの意見が出され、採決の結果、賛成多数で継続審査としました。

(委員長 高橋 篤)

産業建設常任委員会

◎南陽市都市公園条例について

本案は、中央花公園及び向山公園について、平成21年度から指定管理者制度を導入するために、条例の全部を改正するものです。審査の結果全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市総合公園設置及び管理に関する条例の設定について

本案は梨郷地区にある総合公園の管理を平成21年度から指定管理者制度を導入するため、条例の全部を改正するものです。審査の結果全員異議なく原案のとおり可決しました。

◎南陽市道路線の廃止について

本案は主要地方道山形南陽線(金山工区)の工事完成に伴い3路線(原線・畑在家線・鬼ヶ窪線)の起点・終点を変更し路線を再編するために一旦廃止するものであります。審査の結果、全員異議なく可決しました。

◎南陽市道路線の認定について

本案は同金山工区の工事完成に伴い、3路線の市道見直しの結果、起点・終点に変更が生じたため、再認定するものであります。審査の結果全員異議なく可決しました。

◎「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出方請願、及び「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出に関する請願

2団体から出され、主旨、内容が同じのため、紹介議員2議員に説明のため出席を求め、提出願意の補足説明の後、昨今現下の雇用状況やワーキングプアの問題、深刻化する非正規労働者の問題などを考慮し審査の結果、願意妥当と認め全員異議なく採択し、意見書を提出することに決しました。

(委員長 漆山 鏗一)



来年度から指定管理となる南陽市民体育館中央花公園

常任委員会管内視察報告

文教厚生常任委員会

10月23日市内5カ所の施設と、市民プール2カ所の管内視察を行いました。

吉野中学校では、生徒や保護者が平成21年4月より宮内中への再編統合に対し、少し不安もあるとのことでした。これに対しては、個別指導や合同の部活動、各教科ごとの合同指導で解消したいとのことでした。委員より吉野中のよい所を宮内中にも是非いかしてほしいとの意見がだされました。

漆山小学校では、児童の生活の様子等の説明があり、環境に恵まれ健全に学校生活を送っているとの説明でした。スポ少について質問が出され、練習は週4〜5日で、体力をつけるのも必要であるとのことでした。

中川児童館では、園児の様子や園の環境について説明がありました。ちょうど昼寝の時間と重なり、



宮内市民プール

元気な声が聞こえなかったのが残念でした。

公立置賜南陽病院では、「心がけよう安心と、信頼の身近な市民の病院」を基本理念とし、患者の方を第一に考え、経営を行っているとのことでした。長期入院患者数や、病名についての質問があり、入院患者数は50名位で、脳梗塞等の長期入院患者がほとんどであるとのことでした。

市民プールの視察では、金山、宮内プールの老朽化度合いを確認しました。

産業建設常任委員会

10月14日吉野石膏の森づくり事業を含め市内5カ所の管内視察を行いました。

吉野石膏の森づくりは荻の赤山地区から登る雨坂山山頂に吉野石膏の記念碑を建立し、四方を見渡せる眺望の森とし整備、更にこの森キャンプ場や美林の森として今年度から10年間で整備するものです。

主要地方道山形南陽線金山工区では、春季に工事が遅れたものその後順調に進み、11月28日に開通しました。

株大岸製作所山形工場南陽製造部では、工場長から大型重機のパワーショベルのアームの製造をしていること、現在42名が働き、世界に1台しかない3軸同時加工機が稼動しているとのことでした。近隣住民から苦情の多かった工場騒音の問題は、現在遮音板設置等で大分解決しているとの説明を受けました。

吉野川の水位を計測する花見橋



吉野石膏の森

水位観測標の位置を確認し、山形河川国道事務所南陽出張所では米沢市窪田から川西町西大塚までの7カ所でカメラによる監視を24時間体制で行っているとのことでした。

千代田事業所では余熱を利用し「健康・交流・環境」をテーマに温水プール、浴室、トレーニング室等、屋外には芝生広場やパークゴルフ場を整備し21年4月のオープンに向け急ピッチで工事が進められておりました。置賜地域住民の健康増進に大いに役立つことを期待したいものです。

11月28日、定例会を開催し7案件が上程され、可決されました。その中で主な案件は次のとおりです。

◎平成19年度置賜広域行政事務組合一般歳入歳出決算について

歳入総額42億7,655万5千円、歳出総額42億3,136万5千円、実質収支額は4,018万9千円となりました。

◎置賜広域行政事務組合広域交流拠点施設（余熱利用施設）の指定管理者の指定について

余熱利用施設の指定管理者に株式会社ヤマコー（山形市）が指定されました。指定管理料は年間1千万円。

◎平成20年度置賜広域行政事務組合一般会計補正予算について

この案件は平成19年度繰越金が確定したため、歳入歳出予算額に1,007万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ49億7,664万5千円となりました。

（置広議会議員 片平 志朗）

置賜広域病院組合議会10月定例会が、10月30日南陽市議場で開催し、提出された議案は11件で、平成19年度置賜広域病院組合病院事業会計決算他であり、いずれも原案のとおり可決されました。

置賜広域病院組合議会報告

決算の概要ですが、患者数の実績は、外来患者は延べ38万9,412人、入院患者数は延べ22万6,194人で、前年度比外来、入院とも2.1%の減少となった。

次に、収益的収支について、収益的収入は133億7,223万5千円、収益的支出は138億9,411万5千円となり、純損失は前年度と比較し減少したものの、患者数の減少等に伴い医療収益が大きく減少したことから、医療収支比率は85.8%と、前年度比1ポイント低下した。

建設改良費は、3カ年計画の2年目となり医療情報システム更新事業や医療機器更新など9億3,130万4千円でした。

構成団体負担金については、合

計34億4,159万7千円となり、前年度比2億4,819万2千円の増加となりました。

◎議員視察研修報告

地域の基幹病院で置病と同程度の規模を有し、救急医療を担い、経営的に優良な病院の運用実例の調査を行い、地域医療のあり方等の検討・推進に資する目的で、平成20年11月6日から7日に、埼玉県川口市の川口市立医療センターの視察研修を行いました。

当センターは昭和22年に開設、平成6年5月に川口駅前から移転名称も市民病院から市立医療センターに変更、同時に救命救急、周産期および画像診断の各センターを設置、専門医が中心となり各医療スタッフが高高度医療充実に寄与していた。診療科数17科539床を有し、地域の基幹病院としてプライマリー・ケアから高度専門医療まで広範な医療を展開していた。

日本医療評価機構の認定施設であり、さらにエイズ診療協力医療機関および基幹災害医療センターに埼玉県より指定されていた。

（置賜病院議会議員 松本 新一）

議会報研修会

11月18日、ハイジアパーク南陽において、平成20年度山形県市議会議長会議会報研修会が県内13市68名の参加で開催されました。

山形新聞南陽支社長の石井秀明氏を講師に各市の議会だよりを参考にしながら、
 ・他市の紙面づくりの光るアイデアは真似しよう
 ・市民に分かりやすい見出しの取り方
 ・議案の内容を簡潔に説明
 ・難しい行政用語や外来語には用語解説を添える等のアドバイスを頂きました。今後の編集に活かし、より市民に親しみやすい議会だよりを目指したいと思えます。



平成20年12月定例会請願審査結果表 H20.12.19

付託委員会	件名・請願者	審査結果
文教厚生	平成21年度山形県の私立学校関係予算の増額に関する意見書を求める請願 南陽市二色根258番地の27 山形県私学助成をすすめる会 加藤 秀実	継続審査
産業建設	「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出方請願 長井市片田町4-19 西置賜地区平和センター 議長 元木 康仁	採択
	「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出に関する請願書 米沢市門東町2-3-27 教育と文化の会館内 置賜地域労働総連合 議長 渡辺 豊	採択

議会運営委員会
行政視察報告

9月30日から10月2日の日程で、市町合併に至る経過と議会の対応や合併後の議会活動を含めた議会運営全般について、和歌山県新宮市と白浜町に視察研修しました。平成の大合併は平成11年3、232の市町村数が本年7月で1、788となり、和歌山県は50の市町村が30の市町村となり40%の減少率となっております。

新宮市は平成17年、新宮市と熊野川町の新設合併で誕生し、人口

は33,097人で太平洋に面し、豊かな水資源と樹木育成等、素晴らしい自然環境の中にあります。熊野信仰の中心として栄え、熊野速玉大社の門前町として発展し、多くの道や川が世界遺産に登録されており、熊野文化と豊かな自然を活かし「時代に調和する人を育み、自然と調和するまちづくり」を基本理念とし、地域の活性化を図ると共に時代の潮流に対応した快適な都市づくりを進めています。合併後3年経過してようやく落ち着き新市の長期総合計画も定まり、地域再生の取り組みが始まっ

た。在任特例適用期間中に議員報酬が統一出来なかったが、現在那智勝浦町と第二次合併の意見交換が始まっているとのことでした。白浜町は平成18年白浜町と日置川町の新設合併で誕生し、人口は23,935人で森林が80%を占め、海、山、川の豊かな自然環境に恵まれた地域です。合併の取り組みは平成12年の10市町村合併調査研究から始まり、続いて7市町村、その後3町合併そして2町による新設合併となりました。

新宮市、白浜町とも当初は大同合併を目指したものの隣接する市町との一対一の新設合併を選択したもので、首長、議会、住民の意思が反映されたものと感じました。
(委員長 小野健一郎)



新宮市議会視察

南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候の挨拶状(答礼のため自筆によるものを除く)、諸行事、会合での一切の寄付などは行っておりません。
市民のみならずのご理解とご協力をお願いいたします。
公職選挙法の規定を守り、虚礼廃止を申し合わせています。

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。

世界的な金融危機と深刻な景気悪化の中でスタートの年となつてしまいました。どのような一年になるのだろうか心配しながらも子供達の笑顔だけはしっかり守らなければと思う。三世代同居日本一の山形県、お年寄りの知恵や力もお借りしながら「安全で安心なまち南陽」をしっかりと築くために。

- 委員長 板垣致江子
副委員長 川合 猛
委員 白鳥 雅巳
片平 志朗
松本 新一
桑原 仁